



2008-2009

# 三菱アジア子ども絵日記フェスタ

## 第9期 グランプリ作品と受賞者のご紹介

〈24の国と地域〉

バングラデシュ	サディア イスラム モウトウシャイ	女性 11歳
---------	-------------------	--------



人は社会の一員です。社会の中で私たちは集団で生活しています。私たちバングラデシュの人びとはお父さんやお母さん、お兄さんや弟、お姉さんや妹、おじいちゃんやおばあちゃんといっしょに住むのが好きです。私は、お父さんとお母さんと弟とおばあちゃんと暮らしています。私たちは、喜びや悲しみを分かちあっています。だから私たちはとても幸せです。

ブータン	ジャミヤン ラーモ	女性 12歳
------	-----------	--------



これが私の国ブータンでの生活  
私はブータンという小さな国に住んでいます。ブータンは、高い山やまと深い森林におおわれています。ブータンは、みんなが仲良く暮らす清らかな国です。ブータンの家は木と泥と石で造られています。

ブルネイ	アブドウル アリ ヴァイエ ビン アブドウル ハミッド	男性 11歳
------	-----------------------------	--------



ぼくたちは学校で科学を習います。ぼくたちの科学の先生はかん境を保護する大切さを教えてくれます。その中には、草や木、こん虫も含みます。ぼくたちは、それらが人間のように、どのように生まれ、育ち、生きのびていくのかを学びます。ぼくは科学の勉強が好きです、そして大きくなったら科学者になれるように努力します。

カンボジア	タン フィ セン	男性 12歳
-------	----------	--------



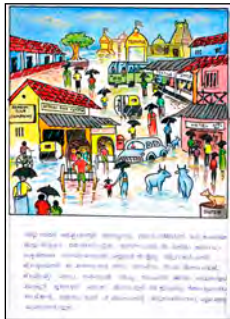
ぼく的生活  
昔からクメールの人びと(カンボジアの主要な民族)はクロマ(カンボジアのスカート)を身につけてパゴダ(寺)に行きます。今でもぼくたちはクロマを身につけてパゴダに行きます。ぼくたちは次の世代のためにこの文化をずっと守っていかなければなりません。だから、おじいちゃんやおばあちゃんはクロマをつけてパゴダに行きます。

中華人民共和国	リン トン	男性 11歳
---------	-------	--------



火曜日の朝です。空は晴れて雲はひとつもありません。日差しが強くなる前に、ぼくは急いで外に出て、さわやかなそよ風の中、家の近くで絵の練習をします。

インド	ラクシュミ プラサッド カルマラ アチャル	男性 9歳
-----	-----------------------	-------



雨季  
「サハサラリングスワラ(シバ神)寺」は、雨季になるとクマラダラ川とネトラバティ川が合流する神聖な場所にあります。2本の川のサンガマ(合流)は、信者にとって神聖な時です。「プージャ」という特別なお祈りは、えん起のいいサンガマの時に、シバ神にささげられます。低地に住んでいる人びとは、安全な場所へ避難するため移動をします。「シバラトリの祭り(シバ神の誕生を祝う祭り)」や「ジャトレ(祭り)」も行なわれます。この時期、じゅん礼者は川の水を聖水としてずくって、身につけます。

インドネシア	ディニ カミラサリ	女性 11歳
--------	-----------	--------



グラサク  
村の友だちはグラサクを踊るチームを作りました。グラサクはジャティラン(ジョグジャカルタ周辺に伝わる伝統芸能)のような踊りです。彼らは葉っぱや種で自分たちの衣装を作りました。

カザフスタン	ローザ アマンジャンノヴァ	女性 12歳
--------	---------------	--------



友だちといっしょに祝う誕生日は、私の生活で一番幸せな日です。

大韓民国	キム ジウオン	女性 9歳
------	---------	-------



働きもののアリ

今年の夏はとても暑いです。アパートの前の花だんにアリたちが並んでいました。まめまめしく働いているのを見ると、私はちょっと申し訳なく思いました。

ラオス	チャンタリッド ソンミーサイ	男性 11歳
-----	----------------	--------



日曜日は学校に行きません。ぼくは、飼育場で鳥にえさをやってお父さんとお母さんを手伝います。鳥を飼育することは、経済の発展にもなり、ぼくの家収入にもなります。ぼくは、鳥にたくさんえさをやります。すると、ひよこがたくさん産まれます。時どき、ぼくはお母さんといっしょに鳥を売りに行きます。そしてそのお金でノートやペンを買います。ぼくは、親鳥の側を走り回っている白黒のひよこが大好きです。

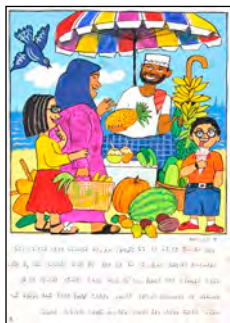
マレーシア	テー ペイ ウェン	女性 11歳
-------	-----------	--------



9月14日 日曜日 晴れ

毎年、私の家族は月餅祭(中秋節、灯ろう祭とも呼ぶ)を祝います。家の周りを灯ろうとろうそくで飾ります。月餅祭の時、私たちは月餅を食べます。

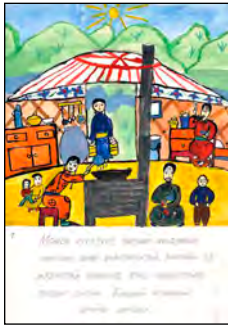
モルディブ	アイシャー アリーン アリイ	女性 12歳
-------	----------------	--------



7月16日 水曜日 晴れ

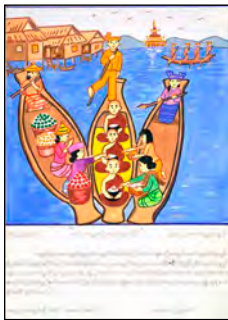
今日、私はおばあちゃんと弟のズルコといっしょに海の近くのくだもの市場に行きました。私たちはたくさんのくだものの中からパイナップルとスイカを買いました。私の一番好きなくだものはスイカです。弟はアイスクリームを食べて、おばあちゃんと私はココナッツジュースを飲みました。おばあちゃんはなんでも体験しなきゃと言っていました。

モンゴル	B. バーサンドウラム	女性 12歳
------	-------------	--------



モンゴルの子どもたちにとって一番楽しくて幸せな時は夏休みです。  
この絵は私たちの朝ご飯の様子です。

ミャンマー	エイ チャン モー	女性 12歳
-------	-----------	--------



インレー村への訪問 4月23日 水曜日  
私とお母さんは夏休みにインレー湖(シャン高原にある湖。観光地として有名)の村に行きました。インレーはボートでしか行けないとても特別な所です。インレーには牛車では行けません。ここは世界で唯一足を使ってボートをこぐ姿を見られる所です。家は水の上に建てられています。湖がきれいで楽しくて、ずっとそこに住めたらなあ、と思います。

ネパール	アスミ ラーマ	女性 12歳
------	---------	--------



家の近くには、石造りの大きな水道があります。私は髪の毛を洗っています。すぐ側では、お母さんが妹と弟の服を洗っています。ちょっとはなれた所でも、妹が洗たくをしています。

パキスタン	ムハマド アルハム ビン タリク	男性 11歳
-------	------------------	--------



ぼくの家族  
人間が社会の中で生きようになってから、家族でいっしょに住むようになりました。そうして、ぼくの家族4人はいっしょに住んでいます。妹、お母さん、お父さんとぼくです。ぼくたち全員は互いに助け合い、愛情を持って生活しています。

フィリピン	ヴァンス ガルヴィン ティウ タンキューエコ	男性 12歳
-------	------------------------	--------



お父さんの誕生日に、ぼくたちはささやかなお祝いをしました。ぼくたちはケーキを買ってハッピーバースデーの歌を歌いました。ぼくたちはお父さんが大好きで、とても楽しかったです。

シンガポール	メリアン リム チェン フィ	女性 11歳
--------	----------------	--------



公園  
私たち家族は時間がある時はいつも近くの公園に行きます。お父さんとお母さんはローラースケートをして、お姉さんたちと私はキックボードをして遊びます。ときどき、私たちはだれが一番速いかを競争します。たいていは、一番上のお姉さんか二番目のお姉さんが勝ちますが、たまに私が勝つ時もあります。

スリランカ	J. A. オダラ イロシャニ ジャワラデナ	女性 12歳
-------	------------------------	--------



私はおばあちゃんと弟といっしょに住んでいます。私のお母さんは2年前に仕事で中東の国に行きました。私のお父さんは戦争で亡くなりました。おばあちゃんは毎日素朴なカーペットを作って、それを売ってお金をかせいでいます。おばあちゃんはとてもよく私たちの面どうをみてくれます。

中国—台北	シュウ シェンイア	女性 9歳
-------	-----------	-------



東港の王船(疫病の神様“王爺”が乗る船)は、その大きさと精巧な彫りで、一番の王船とも言われます。船の中には、王爺と召使いたちのために、船長、船員、家畜、そして金紙(死後の世界のお金)、食べ物、日用品などが彫られています。祭りの日の朝、私たちはおみこしを追いかけながら海辺まで来ます。そして時間になったら、私たちは王爺が船に乗るようお願いをして、王船を燃やし始めます。朝日と炎が照らしあい、壮観な光景です。王船の出航によって疫病と災害が私たちから去っていき、希望と明るい未来が必ずやってくると信じています。

タイ	プルサチャート プラツナン	女性 11歳
----	---------------	--------



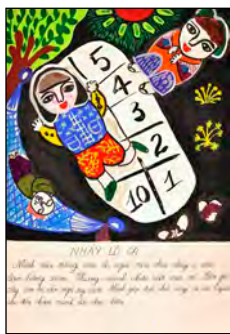
スパンブリ県(タイ中部の県)のポタサイ寺でピットング・ファンルーク(祈りをささげた石の玉)のぎ式が行なわれました。とても感激しました。お寺の屋根を作るためにかわらを買って寄付することにしました。私たちは女神の人形が持っている器にそのかわらを置きました。器がいっぱいになると、その人形は屋根の上に吊り上げられました。私たちが天国にほう納したものを、女神が受け取りにくるようでした。すごく感動しました。

東ティモール	ルイ カルリト	男性 12歳
--------	---------	--------



ぼくのお父さんは木かげでヤギを待っています。

ベトナム	ツイン ンゴック フォン	女性 11歳
------	--------------	--------



石けり遊び  
私は赤ちゃんの面どうを見ながら近所の友だちと一っしょに石けり遊びをしていました。私たちはとても楽しく遊びました。赤ちゃんは木のハンモックでぐっすりと寝ていました。この遊びは足の運動になるのでとても好きです。

日本	山田 英毅	男性 8歳
----	-------	-------



浅草の 仲見世歩いた お正月